



青森県感染症発生情報 (2022年第46週)

I 第46週の発生動向 (2022/11/14~11/20)

- 手足口病については、上十三保健所管内で警報が解除されました。
- RSウイルス感染症については、県全体の定点当たり報告数が過去5年間の同時期と比較してやや多い状態です。

II 第46週五類定点把握対象疾患

※記載データは、速報値です。

青森県内の保健所管内、定点(医療機関)数、警報・注意報については青森県の感染症発生状況 TOP ページをご覧ください。

小児科 内科	疾患名	東青 (東地方+ 青森市保健所)		中南 (弘前保健所)		三八 (三戸地方+ 八戸市保健所)		西北 (五所川原 保健所)		上北 (上十三保健所)		下北 (むつ保健所)		青森県計		前週 からの 増減	
		数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点		
小児科	インフルエンザ															0	
小児科	RSウイルス感染症	12	1.50	2	0.22	9	0.90	9	1.80	4	0.67			36	0.86	-4	
	咽頭結膜熱			1	0.11									1	0.02	1	
	A群溶血性レンカ球菌咽頭炎					1	0.10							1	0.02	0	
	感染性胃腸炎	6	0.75	28	3.11	13	1.30	11	2.20	1	0.17			59	1.40	6	
	水痘											1	0.25	1	0.02	-1	
	手足口病	2	0.25			6	0.60				9	1.50	1	0.25	18	0.43	-28
	伝染性紅斑															-1	
	突発性発しん	3	0.38			3	0.30							6	0.14	-7	
	ヘルパンギーナ															-1	
	流行性耳下腺炎					1	0.10	2	0.40				1	0.25	4	0.10	2
眼科	急性出血性結膜炎															0	
	流行性角結膜炎					1	0.50							1	0.10	0	
基幹	感染性胃腸炎(ロタウイルス)															0	
	クラミジア肺炎															0	
	細菌性髄膜炎															0	
	マイコプラズマ肺炎											4	4.00	4	0.67	1	
	無菌性髄膜炎					2	2.00							2	0.33	2	

は警報、 は注意報。「空欄」: 患者報告無し。

感染症の窓



後天性免疫不全症候群 (五類感染症 全数把握)

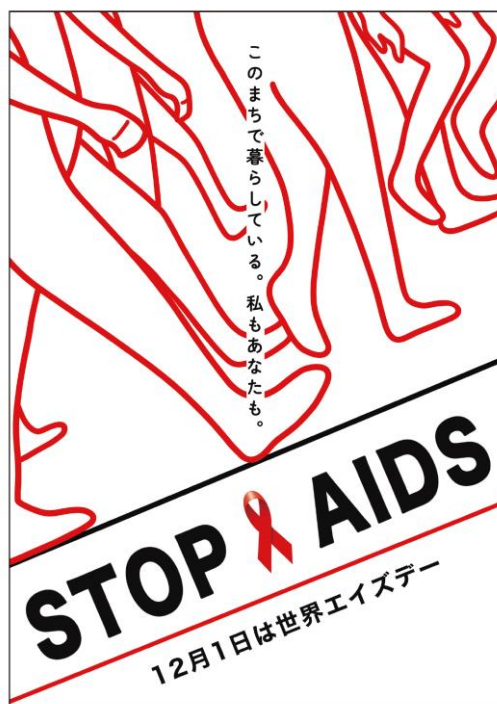
後天性免疫不全症候群(AIDS:エイズ)は、ヒト免疫不全ウイルス(HIV)の感染によって身体を病気から守る免疫系が破壊され、重篤な全身性免疫不全により日和見感染症や悪性腫瘍を引き起こす状態をいいます。

近年、治療薬の開発が飛躍的に進み、早期に服薬治療を受ければ免疫力を落とすことなく、通常の生活を送ることが可能となってきました。しかし、エイズ発症後の治療は、発症前と比べて難しくなるため、HIV感染を早期に発見し、早期に治療を開始することが重要です。

県内各保健所では、エイズを含む性感染症の相談・検査を匿名・無料で受け付けています。HIV検査はその日のうちに結果がわかる即日検査(夜間検査もあり)です。まずは、最寄りの保健所(エイズ相談専用電話)にお気軽にご相談ください。

○詳しい情報はこちらをご覧ください

青森県 STOP AIDS



エイズに関する電話相談 0120-177-812

厚生労働省 公益財団法人エイズ予防財団 エイズ予防情報ネット <https://api-net.jp/>

出展: (公財) エイズ予防財団ポスター

Ⅲ 全数把握対象疾患

- ・結核（二類感染症）：弘前1人 (2022年計：131人)
- ・つつが虫病（四類感染症）：三戸地方1人 (2022年計：9人)
- ・劇症型溶血性レンサ球菌感染症（五類感染症）：弘前1人 (2022年計：16人)
- ・梅毒（五類感染症）：三戸地方1人 (2022年計：24人)

Ⅳ 病原体検出情報

報告はありませんでした。

Ⅴ 保健所管内別全数把握対象疾患発生状況（2022年第43週～第46週）

週	東青 (東地方保健所+ 青森市保健所)	中南 (弘前保健所)	三八 (三戸地方保健所+ 八戸市保健所)	西北 (五所川原保健所)	上北 (上十三保健所)	下北 (むつ保健所)
43	劇症型溶血性レンサ球菌感染症1人 梅毒1人		梅毒1人		レジオネラ症1人	
44	つつが虫病1人 梅毒1人		梅毒1人		レジオネラ症1人	
45						
46		劇症型溶血性レンサ球菌感染症1人	つつが虫病1人 梅毒1人			

・第44週に青森市保健所管内で梅毒1人と八戸市保健所管内で梅毒1人の届出がありましたので、追加しました。

Ⅵ 結核(二類感染症)（2022年第43週～第46週） (人)

週	東青 (東地方保健所+ 青森市保健所)	中南 (弘前保健所)	三八 (三戸地方保健所+ 八戸市保健所)	西北 (五所川原保健所)	上北 (上十三保健所)	下北 (むつ保健所)
43	3		1			
44	2					
45	1					
46		1				

Ⅶ 全数把握対象疾患発生状況（全国-青森県）（注：発生状況は速報値であり、国内で届出のあった疾患のみを掲載しています）

全国（2022年第1週～第45週までの累計）

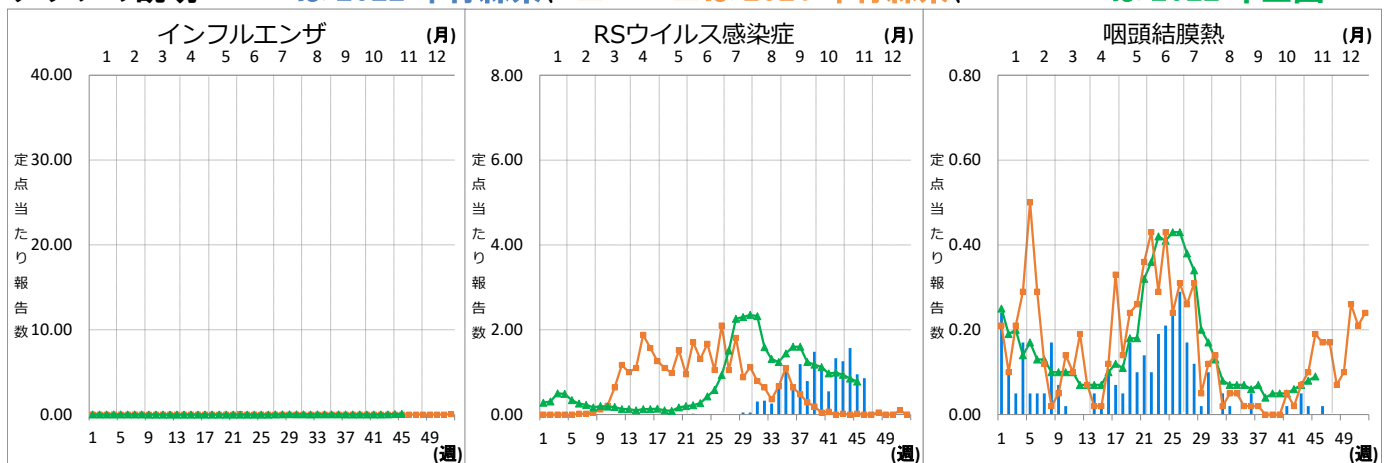
分類	二類	三類	三類	三類	三類	三類	四類	四類	四類	四類
疾病名	結核	コレラ	細菌性赤痢	腸管出血性大腸菌感染症	腸チフス	パラチフス	E型肝炎	A型肝炎	エキノкокス症	オウム病
累積報告数	12718	1	14	3059	16	8	373	61	20	10
分類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類
疾病名	回帰熱	コクシジオイデス症	サル痘	重症熱性血小板減少症候群	チクングニア熱	つつが虫病	デング熱	日本紅斑熱	日本脳炎	ブルセラ症
累積報告数	20	1	6	113	5	152	89	437	5	1
分類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	五類	五類	五類	五類
疾病名	ポツリヌス症	マラリア	ライム病	類鼻疽	レジオネラ症	レプトスピラ症	アメーバ赤痢	ウイルス性肝炎	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	急性弛緩性麻痺
累積報告数	1	27	13	2	1936	36	458	170	1676	29
分類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	急性脳炎	クリプトスポリジウム症	クロイツフェルト・ヤコブ病	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	後天性免疫不全症候群	ジアルジア症	侵襲性インフルエンザ菌感染症	侵襲性髄膜炎菌感染症	侵襲性肺炎球菌感染症	水痘（入院例）
累積報告数	328	7	146	622	748	31	155	6	1080	275
分類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	梅毒	播種性クリプトコックス症	破傷風	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	百日咳	風しん	麻しん	薬剤耐性アシネトバクター感染症		
累積報告数	11018	127	89	125	413	13	6	11		

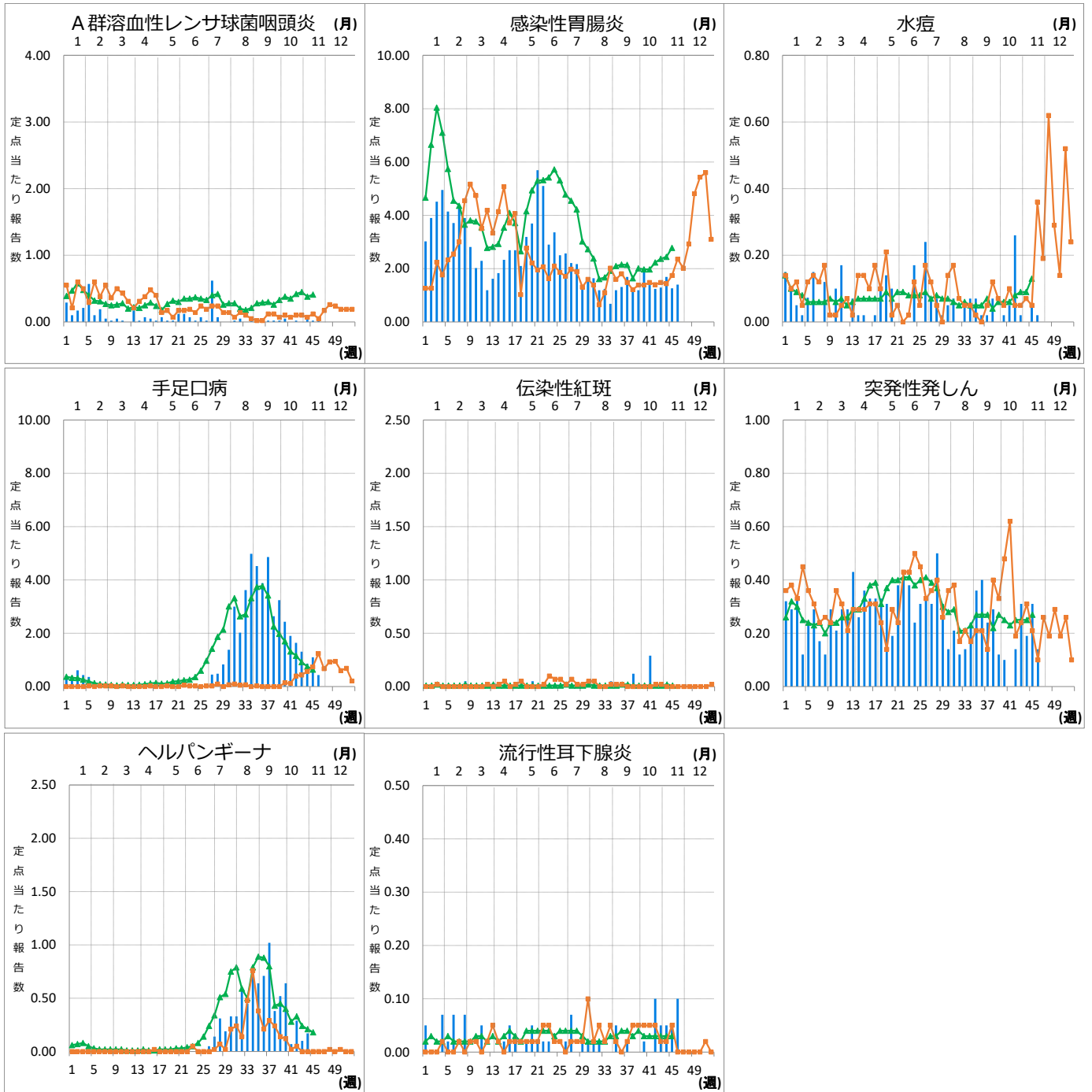
青森県（2022年第1週～第46週までの累計）

分類	二類	三類	四類	四類	四類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	結核	腸管出血性大腸菌感染症	E型肝炎	つつが虫病	レジオネラ症	アメーバ赤痢	ウイルス性肝炎	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	急性脳炎	クロイツフェルト・ヤコブ病
累積報告数	131	16	1	9	10	3	1	25	1	3
分類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	後天性免疫不全症候群	侵襲性肺炎球菌感染症	水痘（入院例）	梅毒	破傷風	百日咳			
累積報告数	16	2	6	2	24	1	3			

Ⅷ インフルエンザ・小児科定点把握対象疾患週別推移（2022年第46週、ただし全国は前週）

グラフの説明 ← は2022年青森県、■は2021年青森県、▲は2022年全国





Ⅹ 眼科定点把握対象疾患週別推移 (2022年第46週、ただし全国は前週)

グラフの説明 —は2022年青森県、■—■は2021年青森県、▲—▲は2022年全国

